



2026年4月24日

各 位

会 社 名 株式会社フーバーブレイン
代表者名 代表取締役社長 興水 英行
(コード：3927 東証スタンダード市場)
問合せ先 管理部 部長 植村 浩之
(TEL. 03-5210-3061)

フィールドテック株式会社の株式の取得（連結子会社化）及び 第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、2026年4月24日開催の取締役会において、フィールドテック株式会社（以下、「フィールドテック社」という。）の発行済株式の一部（議決権所有割合 51.0%）を取得（以下、「本株式取得」という。）し、フィールドテック社を当社の連結子会社とすること及び本株式取得の対価の一部として第三者割当による自己株式の処分（以下、「本自己株式処分」という。）を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

I. 本株式取得の概要

1. 株式取得の理由

当社グループは、「デジタルテクノロジーで、社会に安心を、企業に成長を、人々に幸せな働き方を」を企業理念とし、AIが自律的に判断・行動する「AI エージェント時代」を見据え、AIの信頼と安全を守る「日本発のAI ガーディアン」への進化を宣言しております。

2030年3月期を最終年度とする中期経営計画では、調整後売上高 150 億円、調整後営業利益 15 億円、ROE15%、配当性向 30%を達成することを目指しており、その実現の手段の一つとして、継続的な M&A と AI 戦略投資を遂行する計画であります。

当社は、人間に代わって 24 時間 365 日自律的に活動する「AI エージェント」の普及により、ネットワーク上の通信トラフィックが爆発的に増大すると見込んでおります。これに伴い、通信インフラの再構築・強靱化は AI 時代の生命線となり、5G 転換期を上回る規模で、かつ長期にわたる需要が生まれると考えております。

フィールドテック社は、30 年にわたり要求水準が厳しい大手通信キャリア（ソフトバンクグループ等）と施工会社として取引を継続し、高度な技術力と工程・品質・安全・上流/下流を統括するプロジェクト管理能力を有しております。

当社グループは、フィールドテック社をグループに迎えることで下記のシナジーを創出し、当

社グループの中期経営計画の達成と、それに伴う企業価値向上に取り組んでまいります。

●フィールドテック社の取引先拡大

当社が資本業務提携関係にある伊藤忠テクノソリューションズ株式会社をはじめ、当社取締役及び顧問の有するネットワークにより、通信インフラ建設業界の大手企業とのフィールドテック社の取引を拡大させ、事業拡大につなげます。

●当社セキュリティ製商品の設置・設定業務のグループ内製化

当社が取り扱うセキュリティ製商品のエンドユーザー先への設置・設定業務をフィールドテック社が担うことにより、外部委託案件を低減し、グループ利益拡大に貢献します。

●グループ一体での若手採用と人材育成

当社グループは、「IT エンジニア集団の構築」を戦略テーマの一つとしており、IT 人材企業として通信・ネットワーク系1社と開発系3社、AI エンジニア企業1社を有しており、フィールドテック社がグループ参画することで、通信・ネットワーク系企業2社となることで、グループ一体として、若手人材に対して様々なキャリア提案ができる環境となります。また、当社グループの採用支援企業2社による採用戦略・育成プロセスの統合的な支援により、グループの採用力を拡大してまいります。

2. 異動する子会社（フィールドテック株式会社）の概要

(1)	名 称	フィールドテック株式会社		
(2)	所 在 地	東京都墨田区両国2丁目17番17号		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 千葉 和夫		
(4)	事 業 内 容	モバイル通信事業・固定回線ネットワーク事業・IT ソリューション事業		
(5)	資 本 金	50 百万円		
(6)	設 立 年 月 日	1995年2月6日		
(7)	従 業 員 数	9名(2025年7月31日現在)		
(8)	大株主及び持株比率 (議決権所有割合)	千葉 和夫	85.50%	
		千葉 秀美	11.00%	
		池間 丈浩	2.50%	
		平井 洋一	1.00%	
(9)	上場会社と当該会社 との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
		人 的 関 係	該当事項はありません。	
		取 引 関 係	該当事項はありません。	
		関連当事者への 該 当 状 況	該当事項はありません。	
(10)	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態(単位:百万円)			
	決算期	2023年7月期	2024年7月期	2025年7月期
純	資 産	167	187	206
総	資 産	206	250	273
1 株 当 たり	純 資 産 (円)	835,649.39	935,816.89	1,030,924.22
売	上 高	438	521	504
営	業 利 益	25	32	30
経	常 利 益	25	32	30

当期純利益	18	22	22
1株当たり当期純利益(円)	92,418.86	112,167.50	110,207.33
1株当たり配当金(円)	12,000	15,000	10,000

3. 本株式取得の相手先の概要

(1) 千葉 和夫氏

① 氏名	千葉 和夫
② 住所	東京都中央区
③ 上場会社と当該個人の関係	該当事項はありません。
④ 本株式取得の数	73株

(2) 千葉 秀美氏

① 氏名	千葉 秀美
② 住所	東京都中央区
③ 上場会社と当該個人の関係	該当事項はありません。
④ 本株式取得の数	22株

(2) 池間 丈浩氏

① 氏名	池間 丈浩
② 住所	東京都調布市
③ 上場会社と当該個人の関係	該当事項はありません。
④ 本株式取得の数	5株

(2) 平井 洋一氏

① 氏名	平井 洋一
② 住所	東京都杉並区
③ 上場会社と当該個人の関係	該当事項はありません。
④ 本株式取得の数	2株

4. 本株式取得の方法

当社は、上記「3. 本株式取得の相手先の概要」に記載の相手先との間で、2026年4月24日付締結予定の株式譲渡契約に基づき、当該相手先が保有するフィールドテック社の発行済株式数の102株を譲り受けます。なお、当該102株のうち、92株を184百万円で現金決済、残り10株を後記「Ⅱ. 1. 処分の概要」に記載する本自己株式処分により20百万円相当分を取得のうえ、フィールドテック社を連結子会社化する予定です。

5. 本株式取得の取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.0%)
---------------	------------------------------------

(2) 取得株式数	102株 (議決権の数：102個)	
(3) 取得価額	普通株式	203百万円
	アドバイザー費用等(概算額)	27百万円
	合計(概算額)	231百万円
(4) 異動後の所有株式数	102株 (議決権の数：102個) (議決権所有割合：51.0%)	

- (注) 1. 取得価額は、当社及びフィールドテック社から独立した外部専門家によるデューデリジェンス及び株式価値評価の結果を勘案し、相手先と協議のうえ、決定しております。
2. アドバイザー費用等は、本株式取得に係る費用となります。

6. 日程

(1) 取締役会決議日	2026年4月24日
(2) 本株式取得契約締結日	2026年4月24日
(3) 本株式取得実行日(現金決済)	2026年4月30日
(4) 本株式取得実行日(本自己株式処分)	2026年5月26日(予定)

7. 今後の見通し

本株式取得により、フィールドテック社は当社2027年3月期第2四半期より当社の連結子会社となる予定です。また、2027年3月期の当社連結業績に与える影響は現在精査中であり、今後の業績に与える影響が判明次第、速やかに公表いたします。

II. 本自己株式処分の概要

1. 処分の概要

(1) 処分期日	2026年5月26日
(2) 処分株式数	普通株式 19,493株
(3) 処分価額	1株につき1,026円
(4) 処分価額の総額	19,999,818円
(5) 募集又は処分方法	第三者割当の方法による
(6) 処分予定先	千葉 和夫 19,493株
(7) その他	本自己株式処分については、金融商品取引法に基づく有価証券通知書を提出しております。

(注) 本株式取得の対価の一部として、第三者割当による自己株式の処分を行うものです。

2. 処分の目的及び理由

当社は、上記「I. 1. 株式取得の理由」に記載のとおり、フィールドテック社の発行済株式の51.0%を取得し、同社を連結子会社化します。本件株式取得後も、処分予定先である千葉 和夫氏はフィールドテック社の49.0%の株主であります。千葉 和夫氏は、フィールドテック社の株主として、当社グループの中期経営計画の業績目標「2030年3月期 調整後売上高150億円、調整後営業利益15億円」の達成に向け、利害を共有化することで、意欲及び士気を向上させ、当該目標達成をより確実なものとする事ができることから、本自己株式処分が有益であるとの判断に至り、当社株式を現物出資で交付することを提案し交渉過程で合意に至りました。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

本自己株式処分は、処分予定先が保有するフィールドテック社の普通株式を対価とする現物出資によるものであり、金銭による払込みがないため、該当事項はありません。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

本自己株式処分は、処分予定先が保有するフィールドテック社の普通株式を対価とする現物出資によるものであり、金銭による払込みがないため、該当事項はありません。

5. 処分条件等の合理性

(1) 処分価額の算定根拠及びその具体的内容

本自己株式処分の処分価額につきましては、処分予定先との交渉の結果、本自己株式処分に係る取締役会決議日の直前営業日（2026年4月23日）の東京証券取引所における当社普通株式の終値である1,026円といたしました。

なお、当社普通株式の取締役会決議日の直前営業日から遡る直近1か月間の終値平均は1,112円、同直近3か月間の終値平均は1,006円、同直近6か月間の終値平均は902円となっております。

また、本自己株式処分に係る処分価額は、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠するものであり、割当予定先に特に有利なものとはいえず、合理的なものとして判断しております。

さらに、上記処分価額につきましては、当社の監査役全員（3名のうち2名が社外監査役）が、特に有利な処分価額には該当せず、適法である旨の意見表明を受けております。

(2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本自己株式処分に係る処分する株式数は、19,493株であり、2025年12月31日現在の当社発行済株式総数5,604,200株に対する割合は0.35%、総議決権数53,400個に対する割合は0.36%となっており、それぞれ希薄化が生じることになります。しかしながら、本自己株式処分は、フィールドテック社の株式を取得（子会社化）し、割当予定先の千葉 和夫氏に当社株式を保有していただく結果、当社グループの中期経営計画の業績目標「2030年3月期 調整後売上高150億円、調整後営業利益15億円」の達成に向け、株主として利害を共有化することで、意欲及び士気を向上させ、当該目標達成をより確実なものに繋がるものと考えており、本自己株式処分の処分数量及び株式の希薄化の規模は合理的であると判断しております。

6. 処分予定先の選定理由等

(1) 処分予定先の概要

①	氏名	千葉 和夫
②	住所	東京都中央区
③	上場会社と当該個人の関係	該当事項はありません。

なお、当社は、処分予定先が暴力団等の反社会的勢力であるか否かについて、専門の第三者調

査機関である株式会社ジェイ・ビー総研（所在地：東京都中央区京橋二丁目17番3号、代表取締役：伊藤 寛剛）に調査を依頼し、同社より調査報告書を受領しました。当該調査報告書において、処分予定先が反社会的勢力とは何ら関係がない旨の報告を受けております。また、処分予定先から、処分予定先が反社会的勢力ではなく、または反社会的勢力と何らの関係がない旨の表明保証を受けております。上述のとおり、処分予定先が反社会的勢力とは一切関係がないことを確認のうえ、別途その旨の確認書を東京証券取引所に提出しております。

（２）処分予定先を選定した理由

上記「２．処分の目的及び理由」をご参照ください。

（３）処分予定先の保有方針

当社は、処分予定先である千葉 和夫氏との株式譲渡契約において、本自己株式処分により取得する当社株式（以下、「本株式」という。）について、払込期日後から当社の2027年3月期決算発表日までの間は、株式市場での譲渡も含めて、本株式の全部又は一部の譲渡、担保提供、その他の処分を行わないことを合意しております。

なお、本自己株式処分の払込期日から2年以内に本株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに、その内容を当社に対し書面により報告すること、当社が当該報告内容を東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆の縦覧に供されることに処分予定先が同意する旨の確約書を締結する予定です。

（４）処分予定先の払込みに要する財産の所在について確認した内容

本株式取得対価の一部に充当するため、金銭の払込みを要せず、該当する事項はありません。なお、処分予定先のフィールドテック社株式の保有状況を、2026年1月31日現在の株主名簿等をもって確認しております。

7. 処分後の大株主及び持株比率

処分前（2025年12月31日現在）		処分後（本自己株式処分後）	
五十畑 輝夫	4.78%	五十畑 輝夫	4.78%
株式会社MCホールディングス	4.76%	株式会社MCホールディングス	4.76%
上田八木短資株式会社	4.14%	上田八木短資株式会社	4.14%
いずみキャピタル株式会社	3.82%	いずみキャピタル株式会社	3.82%
松井証券株式会社	3.30%	松井証券株式会社	3.30%
蛭間 久季	3.26%	蛭間 久季	3.26%
永野 祐司	3.15%	永野 祐司	3.15%
今泉 長男	2.49%	今泉 長男	2.49%
鶴田 亮司	2.37%	鶴田 亮司	2.37%
吉田 透	2.33%	吉田 透	2.33%

① 処分前の大株主及び持株比率は、2025年12月31日時点の株主名簿を基準としております。

② 当社は2025年12月31日時点で自己株式を259,807株保有しておりますが、上記処分前大株主からは除外しております。また、処分後では自己株式を240,314株保有することとなり

ますが、上記処分後大株主からは除外しております。

- ③ 処分前の持株比率は、2025年12月31日時点の発行済株式総数（5,604,200株）を用いて算出しております。
- ④ 処分後の持株比率は、2025年12月31日時点の発行済株式総数（5,604,200株）を基準として、本自己株式処分による増減株式を考慮しておりますが、本自己株式処分により発行済株式総数に変動はなく、持株比率に変動はありません。
- ⑤ 上記の割合は、小数点以下第3位を切り捨てて算出しております。
- ⑥ 2026年4月16日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書（変更報告書）において、シルバーケイプ・インベストメンツ・リミテッドが、2026年4月9日現在で以下の株式を所有している旨が記載されているものの、当社として実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

氏名又は名称	住所	保有株券等の数 (株)	株券等保有割合 (%)
シルバーケイプ・インベストメンツ・リミテッド (SilverCape Investments Limited)	ケイマン諸島 KY1-1103、グランド・ケイマン、ジョージ・タウン、ワン・キャピタル・プレイス4階、ピーオーボックス847、トリデント・トラスト・カンパニー（ケイマン）	504,300	9.00

8. 今後の見通し

上記「I. 7. 今後の見通し」をご参照ください。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本自己株式処分は、希薄化率が25%未満であること、支配株主の異動を伴うものではないことから、東京証券取引所の有価証券上場規程第432条「第三者割当に係る遵守事項」に定める独立第三者から意見の入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
売上高	2,338,456千円	3,075,526千円	4,373,104千円
営業利益	58,656千円	22,559千円	187,400千円
経常利益	53,090千円	35,185千円	165,979千円
(親会社株主に帰属する) 当期純利益	26,789千円	27,013千円	109,457千円
1株当たり当期純利益	5.01円	5.16円	20.74円
1株当たり配当金	-	-	-
1株当たり純資産	261.59円	255.29円	285.77円

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（2025年12月31日現在）

種類	株式数	発行済株式数に対する
----	-----	------------

		比率
発行済株式総数	5,604,200株	100.00%
現時点の転換価額（行使価額） における潜在株式数	2,448,000株	43.68%
下限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	-	-
上限値の転換価額（行使価額） における潜在株式数	-	-

(注) 1. 上記の比率は、小数点以下第3位を切り捨てて算出しております。

2. 上記潜在株式数は第14回新株予約権及びストック・オプションによるものです。

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
始 値	721円	605円	679円
高 値	887円	965円	1,280円
安 値	600円	450円	488円
終 値	605円	680円	1,198円

② 最近6か月間の状況

	2025年 11月	2025年 12月	2026年 1月	2026年 2月	2026年 3月	2026年 4月
始 値	753円	790円	793円	900円	862円	1,217円
高 値	885円	819円	900円	990円	1,280円	1,238円
安 値	707円	736円	789円	830円	771円	992円
終 値	778円	792円	844円	891円	1,198円	1,026円

(注) 2026年4月の株価は、2026年4月23日現在のものを表示しております。

③ 本自己株式処分決議日前営業日における株価

	2026年4月23日
始 値	1,051円
高 値	1,065円
安 値	1,014円
終 値	1,026円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

① 第三者割当による自己株式処分

処 分 期 日	2024年4月23日
処 分 株 式 数	普通株式 13,800株
処 分 価 額	1株につき717円
処 分 価 額 の 総 額	9,894,600円
募 集 又 は 処 分 方 法	第三者割当の方法による
処 分 先	椋山 隆文 6,900株

	森村 有希央 6,900 株
処分時における 当初の資金使途	現物出資のため該当事項はありません。
現時点における 充当状況	現物出資のため該当事項はありません。

② 第三者割当による自己株式処分

処分期日	2024年10月15日
処分株式数	普通株式 122,700 株
処分価額	1株につき733円
処分価額の総額	89,939,100円
募集又は処分方法	第三者割当の方法による
処分先	奥秋 敦史 122,700 株
処分時における 当初の資金使途	現物出資のため該当事項はありません。
現時点における 充当状況	現物出資のため該当事項はありません。

③ 第三者割当による第14回新株予約権の発行

割当日	2025年6月9日
発行新株予約権数	13,000個
発行価額	総額14,963,000円（新株予約権1個当たり1,151円）
発行時における 調達予定資金の額 （差引手取概算額）	1,025,113,550円
割当先	ドリーム10号投資事業有限責任組合
募集時における 発行済株式数	5,604,200株
当該募集による 潜在株式数	潜在株式数：1,300,000株
現時点における 行使状況	行使済株式数：0株
現時点における 調達した資金の額 （差引手取概算額）	調達した資金の額（差引手取概算額）：-円
発行時における 当初の資金使途	M&Aを含む資本業務提携及び子会社株式の追加取得に関わる費用1,025,113,550円
発行時における 支出予定時期	2025年6月～2028年6月
現時点における 充当状況	上記「現時点における調達した資金の額（差引手取概算額）」より充当できておりません。

11. 処分概要

(1) 処分する株式の 種類及び数	普通株式19,493株
(2) 処分価額	1株につき1,026円
(3) 処分価額の総額	19,999,818円
(4) 処分方法	第三者割当の方法によります。

(5) 処 分 予 定 先	氏名 千葉 和夫 住所 東京都中央区 処分する株式の種類及び数 普通株式 19,493 株
(6) 申 込 期 日	2026 年 5 月 26 日
(7) 払 込 期 日	2026 年 5 月 26 日
(8) そ の 他	本自己株式処分については、金融商品取引法に基づく有価証券通知書を提出しております。

以上